

太田博太郎

(東京大学名誉教授)

監修

# 日本建築史基礎資料集成 茶室

## ◇ 刊行の言葉 ◇

日本には現在、約二、六〇〇棟の国宝・重要文化財の建物がある。そのうち、とくに貴重なものとして国宝に指定されたものだけでも二〇〇棟をこえる。その年代は七世紀に始まり、二〇世紀初めのもので含まれている。このように、長い世代にわたり、多くの、かつ優秀な木造建造物を伝えている国は他に全くない。これらの建物は、昔の文化を直接見うるものとして貴重であるばかりでなく、文化がつねに伝統の所産であることを考えれば、将来日本文化に貢献するところは、まことに大きいといわねばならない。

しかし、これらを研究し、あるいは将来の設計に活かそうとするとき、その用意はできているであろうか。建築の場合、詳しい正確な実測図、多くの写真、創立沿革の史料が整っていないことは、建物そのものの理解も、その価値の評価も正しくはできない。ところが写真・図面を備えた修理報告書はまだ約四五〇冊、全体の五分の一しか出ていず、その部数は各冊三〇〇部という小部数に過ぎない。しかも、これを完備しているところは、団体・個人を通じて十指に充たないであろう。これを利用できるのは、ごく限られた、少数の人に過ぎない。このような状態では、研究をするにしても、またその活用をするにしても、不可能に近いと言わざるをえない。

文化財はまず第一に保存しなければならぬ。なくなってしまうたら何にもならない。しかし、その活用が講じられなければ、宝の持ち腐れである。私たちは日本建築史研究の発展のために、またその成果を十分利用してもらったために、『日本建築史基礎資料集成』の作成と刊行を企てた。

【如庵 正面外観】



■体裁 B4判バクラム装製本／貼函入口  
絵80頁・図面80頁・解説80頁

■定価 23,100円(本体22,000円+税)  
ISBN4-8055-1120-4 C3352

中央公論美術出版

<http://www.chukobi.co.jp>

〒104-0031 東京都中央区京橋2-8-7  
電話 03-3561-5993 FAX 03-3561-5834

お取り扱い

# 日本の茶室建築を代表する国宝・重文20棟の豊富な 写真・図面を中心に、様式別に整理された基礎資料集成

## 目 次

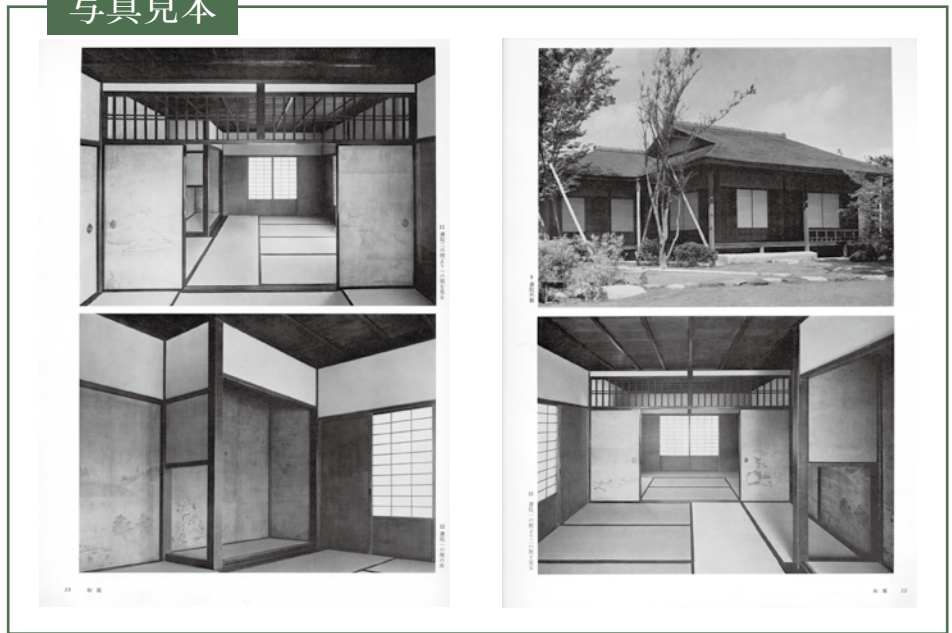
刊行のことば

凡 例

概 説

- 一 妙喜庵待庵
- 二 如 庵
- 三 竜光院密庵席
- 四 高台寺傘亭・時雨亭
- 五 西芳寺湘南亭
- 六 春草廬
- 七 浄土寺露滴庵
- 八 金地院八窓席
- 九 孤蓬庵忘筌・山雲床
- 一〇 水無瀬神宮灯心亭
- 一一 旧二条恵観山荘茶屋
- 一二 真珠庵通僊院庭玉軒
- 一三 西翁院澗看席
- 一四 聚光院閑隠席 付柵床席
- 一五 玉林院蓑庵・霞床席
- 一六 仁和寺遼廓亭・飛濤亭

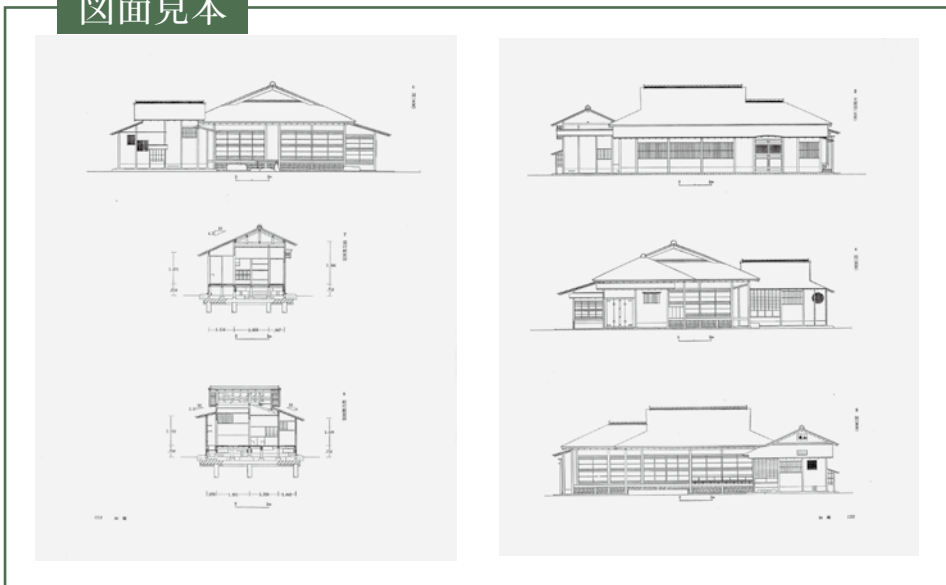
## 写真見本



P13 如 庵 上 書院二の間より一の間を見る  
下 書院一の間の床

P12 如 庵 上 書院外観 下 書院一の間より二の間を見る

## 図面見本



P123 如 庵 上 立体図(東面) 中・下 梁行断面図

P122 如 庵 上 立体図(北面) 中 同(西面)・下 同(南面)

【本書をお薦めする方々】  
 日本建築史、国史学、仏教史の研究者及び、研究室、大学図書館／郷土史研究者／建設会社・建築設計事務所／博物館・郷土資料館・学芸員／各都道府県・市町村教育委員会文化課及び公共図書館／寺院関係機関及び関係者